



IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 活動報告

～復興支援に向けた寄附のお願い～

“東北が再び元気を取り戻すための力になりたい”。2011年7月に発足したIPPO IPPO NIPPON プロジェクトは、これまでの3年間6期にわたる活動を通じて、企業・法人377社、個人48名のご参加をいただき、総額16.7億円の支援を全額、被災地に届けてきました。主に専門高校への実習機材の提供を中心に、将来を担う若者・子どもたちへの支援に重点を置いた活動を展開しています。5年間10期にわたる支援も折り返し地点を過ぎ、9月1日から第7期活動を開始します。

※詳細は <http://www.doyukai.or.jp/ippo/> をご覧ください

■寄附募集期間■

第7期

2014年9月1日(月)～
2015年1月30日(金)

■寄附目標額■

1億5,000万円

できる限り多くのご支援をお願いします

震災を風化させず 被災地への継続的な支援を

震災から3年半が経過した今でも、地震・津波により校舎が全壊した専門高校では、仮設校舎での授業を余儀なくされています。再建工事の完了までにはさらに数年を要する学校もあり、実習環境の充実は依然として重要な課題であるため、当プロジェクトでは実習機材の提供を続けています。

こうした中で生徒たちは、素晴らしい実績を挙げています。岩手県立高田高校は、寄贈した高圧蒸気殺菌・冷却装置を使用して「たかこうサバカレー」を作成し、平成25年度いわて特産品コンクール食品部門で「いわての物産展等実行委員会会長賞」を受賞しました。また、通学バスや冷凍・冷蔵庫などを寄贈した宮城県農業高校では、「第2回ご当地！絶品うまいもん甲子園」で「農林水産大臣賞」(最高賞)を受賞しました。就職も好調で、多くの卒業生が地元で職に就き、復旧・復興に貢献しています。

当プロジェクトでは、法人・個人からお預かりした寄附金を全額被災地支援に充てています。2016年9月まで支援活動を行いますので、皆さまの引き続きのご協力をお願いします。



宮城県農業高校 仮設校舎



宮城県石巻工業高校



岩手県立久慈工業高校



岩手県立高田高校の生徒たち

■ご関心のある方は、詳細をお送りしますので
下記までお問い合わせください。

寄附金
申込先

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 事務局
(経済同友会 事務局内)

Tel : 03-3284-0316 / Fax : 03-3214-6802
E-mail : ippo@doyukai.or.jp

経済同友

経済同友 2014年8月 No.770 平成26年8月25日発行
編集発行人/前原金一 発行所/公益社団法人経済同友会
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-6 日本工業倶楽部別館5F
TEL/03-3211-1271 FAX/03-3214-6802 URL/http://www.doyukai.or.jp
編集/経済同友会事務局 制作/アーク・コミュニケーションズ 印刷/富士ゼロックスシステムサービス